

活動名	目黒日本大学中学校・高等学校学園祭における科学部との共同実験教室
-----	----------------------------------

貢献・連携類型	4. 小中高大連携・協力
---------	--------------

報告者	一般教育	学科	職位	教授	氏名	大久保 尚紀
-----	------	----	----	----	----	--------

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

日本大学の系列に入った目黒日大の魅力をもっと高めるべく、科学部(中学生・高校生)とコラボすることで科学教育の奥深さを学んでいただくとともに、入試対象者となる小学生にアートの感覚を含めた科学教室として実施した。具体的には、「電子レンジでドライフラワー」を行った。

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

2日間全8講演において、時間の早い初回を除き、定員(20名)締め切での実施となっている。本年は教職課程の学生が手伝うことで、幅広い教育実践の経験を積むことができた。

対象・相手先	目黒日本大学中学校・高等学校
--------	----------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）  
 大学への依頼はあるが、協定書があるかは不明

実施日時	令和6年6月15日～6月16日 9時～15時
------	---------------------------

場所	目黒日本大学中学校・高等学校 理科実験室
----	-------------------------



本学からの参加者  
 [理工一般]大久保尚紀, 伴周一, 杉友隆之, 教職課程の学生 1名  
 [短大一般]豊田 陽己

